

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和8年 6月 25日

郡山市長 殿

提出者

住 所 郡山市田村町金屋字マセロ47番地

氏 名 株式会社 アサカ理研

代表取締役 山田 浩太

電話番号 024-944-4744



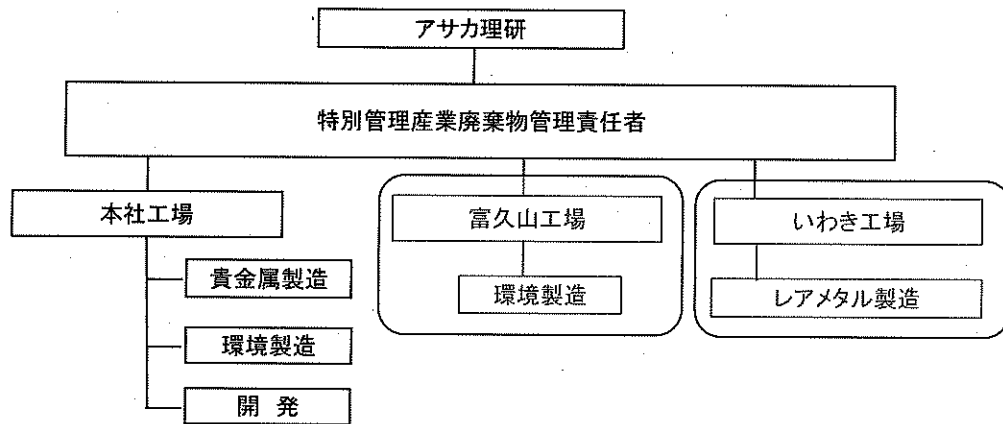
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 アサカ理研 本社工場
事業場の所在地	郡山市田村町金屋字マセロ47番地
計画期間	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	非鉄金属製造業
② 事業の規模	金の精製量…1,844kg 白金の精製量…17kg 銀の精製量…858kg パラジウムの精製量…86kg
③ 従業員数	209名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	強アルカリ(有害)→中和→埋立 廃アルカリ(有害)→中和→埋立 強酸→中和→埋立 廃油(有害)→焼却→埋立 引火性廃油→焼却→埋立 焼却後ガス化(再資源化) 汚泥(有害)→脱水→埋立

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	排 出 量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 別紙1のとおり		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	排 出 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 別紙1のとおり		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別を必要としない
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別を必要としない

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 自ら再生利用は行わない		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定はありません		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 自ら中間処理は行わない		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定はありません		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自 ら 埋 立 処 分 を 行 っ た 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	自ら埋立処分は行わない		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自 ら 埋 立 処 分 を 行 う 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定はありません		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	全 処 理 委 託 量	- t	- t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
別紙2のとおり			

(第5面)

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	全 処 理 委 託 量	- t	- t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙2のとおり		
	電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和 7 年度）実績】	
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		920.2 t	
(今後実施する予定の取組等)			
引き続き日本産業廃棄物処理振興センター(JW_NET)による 電子マニフェストを運用			
※事務処理欄			

特別産業廃棄物の排出削減に関する事業

①現状	【前年度(令和7年度)実績】							
	特別産業廃棄物の種類	強アルカリ (有害)	強アルカリ	廃アルカリ (有害)	強酸 (有害)	強酸	廃酸 (有害)	引火性廃油
	排 出 量	697.7t	0.3t	11.7t	47.2t	71.0t	91.3t	1.0t
	(これまでに実施した取組) 生産量に応じて、適正な液使用量を常時管理し、無駄が発生しないようにした。							

②計画	【目標】							
	特別産業廃棄物の種類	強アルカリ (有害)	強アルカリ	廃アルカリ (有害)	強酸 (有害)	強酸	廃酸 (有害)	引火性廃油
	排 出 量	700.0t	0.0t	10.0t	45.0t	70.0t	100.0t	1.0t
	(今後実施する予定の取組) 前年度同様に工程管理の改善を図り、削減に努めます。							

特別産業廃棄物の処理の委託に関する事項								
①現状	【前年度(令和7年度)実績】							
	特別産業廃棄物の種類	強アルカリ (有害)	強アルカリ	廃アルカリ (有害)	強酸 (有害)	強酸	廃酸 (有害)	引火性廃油
	全処理委託量	697.7t	0.3t	11.7t	47.2t	71.0t	91.3t	1.0t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	697.7t	0.3t	11.7t	47.2t	71.0t	91.3t	1.0t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	(これまでに実施した取組)							
	現在契約の委託業者2社が優良認定処理業者に認定されており、昨年度も同様に1社に特化して委託した。							
②計画	【目標】							
	特別産業廃棄物の種類	強アルカリ (有害)	強アルカリ	廃アルカリ (有害)	強酸 (有害)	強酸	廃酸 (有害)	引火性廃油
	全処理委託量	700.0t	0.0t	10.0t	45.0t	70.0t	100.0t	1.0t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	700.0t	0.0t	10.0t	45.0t	70.0t	100.0t	1.0t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	—	—	—	—	—	—	—
	(今後実施する予定の取組)							
	今年度も引き続き、優良認定処理業者1社へ委託し、適正処理を実施してまいります。							